

上越科学館は上越地域の科学技術教育の伝道師としての役割を果たす
Joetsu science museum plays a role as an evangelist of science and
technology education in Joetsu region

上越科学館
Joetsu science museum
Goal 4,7

上越科学館では、市内小学校から依頼があったサイエンスクラブ活動や出前授業等に積極的に参加し、理科好きの子どもたちの育成を行っています。

この活動により市内各小学校などでは、普段学ぶことのできない専門家による高度で専門的な科学技術教育を行うことができます。またこの活動を通して教育の現場で上越科学館の存在を周知していただくとともに科学好きの子どもたちを増やすことにもつながります。以前に地元のテレビ局で放映された番組では小学校の児童がドラム缶を用いた実験で腰を抜かすほど驚き、目を輝かせて実験を体験していました。

このように純粋に科学を楽しみたいというニーズがある限り、上越科学館は市内外問わず依頼のある場所まで出張し、専門的で高い科学技術や楽しんで科学に触れられるサイエンスショーなどを行っています。

また当館は、毎週日曜・祝日に「エネルギー博士の発電実験」という「発電」に着目し、手回し発電機で作るところから始め、燃料電池に至るまで幅広く知るためのサイエンスショーを行っています。中々普段知ることのない発電の仕組みや少し先の未来に使われる可能性が高い燃料電池の仕組みを知ることができます。

理科好き、科学好きの子どもが少しでも増えていくことを願いながら上越科学館では上記以外にも各種イベントを行っています。「どうして？がなるほど！に変わる科学館」として今後も各種催事などにも取り組んでいきます。

